【ひと花句会】

●ひとの世に　つねに起こる　人のトラブル　（水木）

●どびん蒸し　松茸ぬきで　おしるだけ　（守）

●空高く　筆でなぞったか　淡い雲　（裕）

# ひと花の秋見つけた！

## 萩之茶屋文化祭

今年も萩之茶屋文化祭の時期となってきました。今回も展示、小唄、芝居、出店といった活動のみならず、設営、準備といった裏方でもメンバーそれぞれが自分の力を発揮します。様々な場面で皆さまとお会いできることをお待ちしております。ぜひ私たちをみかけましたら「ひと花さん」とお声かけください！

### 展示作品

### 看板作り

### ひと花笑劇団

ひと花笑劇団のご案内

ひと花新聞をご愛読の皆様いつもありがとうございます。この度萩之茶屋文化祭で上演します「下積みの石」は

（万やんは結婚を夢見て、せっせっと金を貯めていたが、ある出来事であこる勤チガイ、思い チガイと チガイが チガイを呼んで……万やんはどうする）

と、おもろ哀しい作品です。

ハチャメチャになるか、マトモになるか……

楽しんで頂けたら幸いです。（はるき）

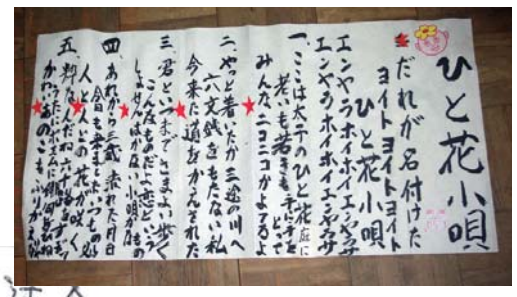
### 会場準備

萩の茶屋文化祭

彼岸も過ぎ涼しくなって来ました。今年も十月二十八日 二十九日に市民館と仏現寺公園にて萩の茶屋文化祭が開かれます。今年もひと花劇団の楽しい芝居とひと花メンバーに寄るひと花音頭が予定されています。今年は夏の日照りで野菜の販売は無いですが甘くて美味しいぜんざいが皆様をお待ちしております。

相井でした。

### ひと花小唄



ひと花小唄

だれが名付けたヨイトヨイトヨイト
ひと花小唄
エンヤラホイホイエンヤラホイ
エンヤラホイホイホイホイホイ

一、ミミは大子のひと花庵に
若いも若きも手にすを
みんな ニコニコがよろるよ

二、やっと着いたか三途の川へ
六文銭きもたない私
今来た道をかえれた

三、君といつまでさまよい歩く
こんなもあだよ恋という
しょせんはかなき小唄かな

四、あれから三年 来れた月日
合掌も来まもふつもの処
人とこの花が咲く

五、御仏だけは六ずかしくも
かわったあのさまも ふりかえる

### ひと花農園便り

夏も終わり秋冬野菜の栽培を始めています。9月に入り大根、大阪しろな、小松菜、青梗菜、水菜、白菜の種をまきました。なすびにつきましては、盆前に選定し秋野菜として収穫も始めています。サツマイモも夏の暑さで成長がとまっていましたが、何とか収穫できる状況までこぎつけることができました。十月中旬になれば収穫できます。同じころ南京豆、黒豆、二十日大根の収穫を予定しています。

### 花園公園で草刈り

今年の夏は アッツかった。8月は連日35℃、38℃、体温以上の暑さで、食欲減少、スイミン不足で……老人には、ひどい、きつい日々……それでも、9月に入り、朝晩は、かなり涼しく、何とか体力も回復。

9月16日、総勢、6人で、

今宮小中一貫校と道をはさんで隣の花園公園で、草刈りとそうじを、始めた。10月2日の小学校の運動会に、合わせて、キレイな状態にして、おきたいと、いうことらしいです。無事終了。S・T記

### ミネストローネ

暑そうに見えて意外と忙しい学生生活。夏休みは2ヶ月ありましたが、既に前半の記憶は薄れつつあります。

近頃すっかりご飯係が定着したひと花カフェでは、流しそうめん・ミネストローネが記憶に新しいです。ひと花で習った料理を家でもしてみたり、携帯のフォルダーにはレパートリーが増えていっています。料理が趣味だと言えるように頑張って続けたいです。自炊している方も多くいらっしゃるので、どんどん新しいメニューを教えてもらいたいです！

皆さん、しっかり食べて残暑を元気に乗り切りましょうね。

ボランティア　澤井

ひと花新聞

第39号

平成28年10月1日
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子
1-13-15
電話：06-6649-7890

●晩秋の　なぜかさびしい　心もち（タイガー）

●秋風に　トンボ飛ぶ飛ぶ　甲子園（貴和心）

●秋風に　ダニのかゆみと　おさらばよ　（喜寿）

ひと花センターは西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業として、平成25年7月1日からスタートしています。

## 敬老の日

ぼくは手伝いをして、つかれました。フライドポテトを食べるやきそばをあげたりする仕事をしてたのしかったです。おかあさんも、するのでまたもてくるのでたべてください。おじいちゃんとおばあちゃんたちに生きしてください。開人

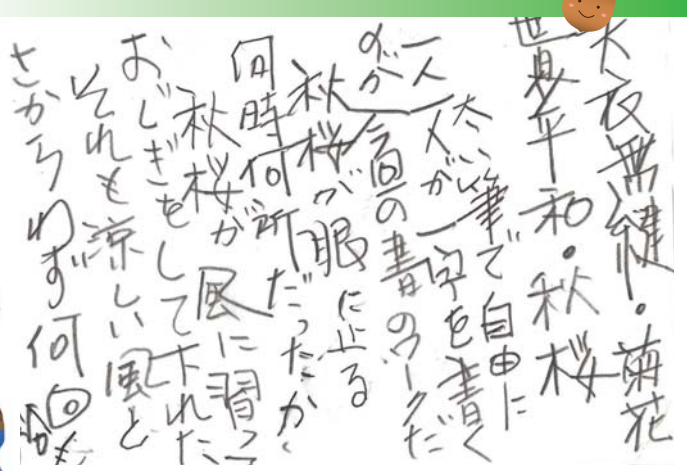
## 敬老の日

ぼくはおじいちゃんとおばあちゃんと一緒にお話をいました。とてもおもしろかったです。これからもおじいちゃん、おばあちゃん長い生きしてください。

## 看板製作日記

久しぶりの看板の依頼がありました。西成区ボランティア・市民活動センターの看板です。多くの区民の方たちと協働で立体看板を西成区社会福祉協議会の呼びかけで制作することになり。その中で私たちは看板文字製作を担いました。近日区役所1階にお披露目されます。お楽しみに！

## 書のワークショップ




## あっこちゃんの会

あっこちゃん通信（西・宮西）

あ　まだ暑い9月、あっこちゃんの会で旅の話をしたね。ぼくがおもしろかったはトンネルの話。

い　夜中に8kmもあるトンネルを歩いて通った話ですね。真暗な中を……

あ　そうそう。どこに行きたかっていうと、あの熱海だよ。お宮、母夏一の熱海。

い　それもそうですけど、唐津・博多間55kmを夜通し歩いたってのもありましたね。ボートでずっっていうのはよくある話ですが、

あ　不安でも期待に胸ふくらませて歩く線路と、期待の後の失望で歩む道。どっちも寂しい敵な思い出だね。

## 猫のような獅子のような 30

日本侠客伝・雷門の決斗で息もつかせぬ見せ場の連続で、観客を魅了したマキノ雅弘は、健さんの健さんたる由縁を最も掴きだした監督だろう。マキノは現場の誰もが気付かず、むしろマイナスとされていたが、一部のファンだけが注目していた健さんのある部分に魅せられた。それは健さんの目……

（つづく）(A)

## ひと花句会

よく10月ですが気候も良くなる。
霧節となりますが体も動きやすくなりますとねぐも今年は台風が多くて来て作物も大変らかかあったらしく北海道はじめ各地に多大なそんがいをもたらして農果じゅうもものはや大損でしょう。農家のオッチャンたちはね特にじゃがいもいんげん・ごまねぎなどは大損害をしなければ我々素人なんかの食べ物もよくなく生々大変ですよ。皆さんはどうですかえんごも元気でね。
皆　修

ひと花句会

米泉さんのいない時は久美さんが変わりにやってくれました。米泉さんが居てくれた時は顔を見せてくれた時ほっとしました。うれしかった。早く早くもとどうりにあるけき様に頑張って下さい。これでひと花の看板娘三人がそろいました。米泉さん久美さん吉見さんそれから廣谷さん小松さん皆さん無理をしない様に頑張って下さい体をいたわって下さい。
藤原

次回の地域開放日　ひと花ゆめひろばは　10月15日（土）10:00～14:00に開催予定です。皆さまお誘いあわせのうえお越しください。

【ひと花句会】
●食欲を　値上げラッシュで　控えめに　（貴和心）
●朝散歩　猫とすずめが　おはようさん　（貴喜寿）
●秋桜に　おじぎされて　秋の風　（裕）
●心中は　誰にも云えず　月に問う　（はるき）
●お千代さん　りんりんりんどう　耳が鳴る　（はるき）
●秋が来た　食欲わいて　腹が減る俺　（ターシー）
●新米の　おいしさ知れば　日本人　（タイガー）